保育園に入れない！

早良区新設ゼロ計画をただす

市内の保育所、学童保育
に調査にいきました

新設ふやし待機児解消を

福岡市の保育園待機児数は過去最悪です。

早良区では待機児が昨年４月の倍になっているのに、新設計画がゼロというとんでもない市のプランを市議会で追及しました。

認可外保育所の保育料にも補助が実現。私は「非課税世帯だと認可園なら無料なのに認可外だと月平均４万円をこえる。補助を」と迫っていました。

保育の現場の声を聞いてくれる議員

保育園のあまりの低予算で職員配置も本当にギリギリです。中山さんはこうした声を議会で代弁してくれ、国の保育改悪にもしっかりモノを言ってくれる議員です。（こばと保育園園長・福井英二）

他都市の児童館を調査しました

「社会を変えて子どもたちを救いたい」—私の原点です

大学時代のセツルメントの活動でキャンプに（写真中央の黒シャツ）

私が子どもの問題にかかわってきたのは教師時代の18年間だけではありません。日本福祉大学に入った時に「セツルメント」というサークルに出会いました。セツルメント運動は、貧困や困難におかれた子どもの生活支援を通じてその社会背景を学び、変える運動です。私は、地域の子どもたちとキャンプや生活交流を通してこの問題にとりくんできました。大学でもこの分野を学びました。そこで知り合った先輩たちを通じ、日本共産党とも出会いました。

福岡市でも児童虐待に見られるように、社会のゆがみは子どもたちに集中的に、しかも最もむごい形で現れます。そのゆがみをただすのは、私の原点です。

子育て・教育の願いは中山いくみへ